



広報

ごじょうめ

昭和61年

8月1日

(毎月1日・15日発行)

No. 545



温水プールではいろいろな水泳教室が開かれます。親子水泳教室

(広報紙中にある写真を欲しい方に
お返しします)

雪国でも一年を通して水泳ができる——この夢をかなえてくれたのが屋内温水プール。低料金で利用でき、プールの職員が常時監視して、危険、事故防止にあたっており、泳ぎのできない人でも安心です。また、定期的にいろいろな人を対象にした水泳教室が開かれ、町民の健康づくりを目指した施設です。

昭和五十四年二月に完成し、総事業費は当時で約一億九千万円。鉄筋コンクリート二階建てで、日本水泳連盟公認の二五メートルプールです。また、幼児用プールもあり、二階は百四十四の固定席を備えた観覧席になっています。

県内でも温水プールのある市町村はまれで、町外からもたくさんの方が訪れています。完成以来の延べ利用者は、約十九万六千人。高校生やスイミングクラブの皆さんをはじめ、日本水泳界を代表する長崎宏子選手も、たびたび合宿を行っています。

屋内温水プール

町の施設



発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100(代)

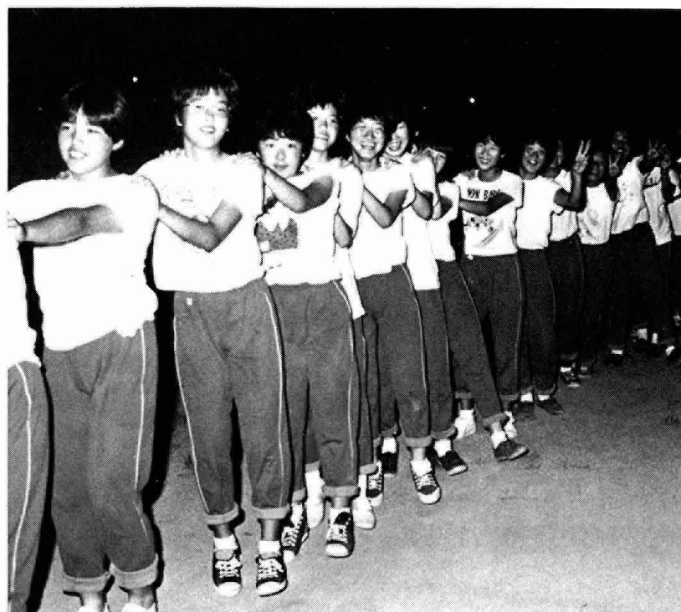
印刷／湖東印刷所 ☎ 0188 (52) 2430

子どもの祭典開催

控え所は地区別に

8月8日

第十六回子どもの祭典は、町内の小学五、六年生と中学生を対象に、八月八日午後三時から五城目小学校グラウンドと同小学校体育館を会場に開かれます。



ジェンカを踊る子供たち（昨年の祭典から）

役場は お盆期間 休みません

役場業務は、お盆期間中の八月十二日と十四日も平常どおり行います

参加する児童生徒の服装は長そでシャツにズボンとなっています。夕食は各自持参してください。

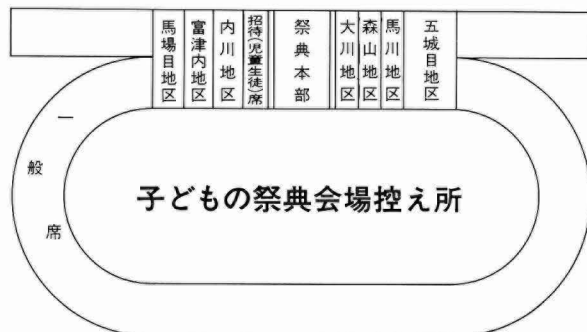
また、参加する児童生徒の控え所は、昨年までは学校別となっていました。今年五城目、馬川、森山、大川、内川、富津内、馬場目の地区

別に分けられますので、注意してください。

当日、グラウンドには「ふれあい広場」が設けられ、子供たちが自由に「わら工品造り」「らくがき遊び」「迷路遊び」「体力テスト」などを楽しめます。また、体育館は映画劇場となり、映画が上映されます。

開会式は午後五時から行われ、クイズ、夕食の後、子供たち全員によるキャンプファイヤー、続いて打ち上げ花火を予定しています。終了は午後九時。

なお当日は、各地区ごとに送迎用の貸し切りバスを運行します。



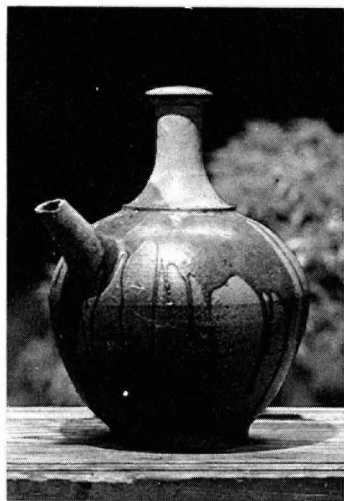
五城目城

五城目焼を公開

県文化財の水注も

森林資料館「五城目城」では、特別展の「木村謹治展」を七月三十一日で終了し、八月一日から「五城目焼展」を開催します。

五城目焼は十六世紀末に始まったといわれ、日常使用する焼き物が主体です。大きさは、水ガメや貯蔵用のカメなど大きいものから、油ツボやお歯黒ツボなどの小さいものまでいろいろ。また、水注などもあり、形も変化に富んでいます。



県重要文化財に指定されている五城目焼の水注（栗山一郎氏所蔵）

五城目焼の窯の火は、明治四十年ころに消えてしまい、その製品は時代の急速な進展

に伴って多くが失われていました。今回展示される五城目焼は、県や町の文化財に指定されているものを中心に約四十点。町内の所蔵者の協力で一般公開するものです。

開館時間は午前九時から午後五時まで。入館料は大人百円、小人五十円。

御中元に……………

豊かな自然と人の技と
そして長い歳月によって磨かれた
本物の酒、清酒「五城目城」と
御用命下さい。

（全国地方発送致します）

酒専門店

タカツ

五城目町中央通り
(52) 2262





矢場崎住宅団地

矢場崎住宅団地

第二期分譲残り7区画

申し込みはお早目に

町と五城目町開発公社が分譲している矢場崎住宅団地の第一期造成地は、十八区画のうちすでに九区画が売却済みで、残り七区画となっています。販売の決定は受け付け順に行われますので、購入を希望する方はお早めに申し込んでください。購入の申し込み、分譲についての問い合わせは、役場建設課（☎52-2100内線2252）と町開発公社（☎52-2100内線2392）で受け付けています。

第二期造成地は、矢場崎住宅団地の幹線道路西側約四〇九〇平方メートル。造成地内には上水道が引き込まれており、消火栓や排水路も整備されています。また、幅六メートルの道路で区画してあります。

ですので、私道を設ける必要はありません。分譲の対象は、住宅を建築する人となっていますので、町内の皆さんだけでなく、町外の方も申し込み込むことができます。しかし、不動産業者に利用する方は対象外です。分譲価格は三・三平方メートル（一坪）六万三千円で、それぞれの分譲地価格の二〇％を頭金として購入できます。町では、購入についての融資や支払い方法などについて相談に応じていますので、気軽に連絡してください。

新里町公営住宅

入居者を募集

新里町公営住宅の入居者を募集しています。募集内容は次のとおりです。

- ▽募集住宅
新里町住宅（第一種）一戸
- ▽募集期間
八月一日～八月十五日
- ▽入居期日
八月二十日
- ▽家賃月額
一万九千円
- ▽申し込み・問い合わせ先
役場建設課 ☎52-2100

矢場崎住宅団地区画図



どんな風呂釜・ボイラーでも

修理します

お気軽に
お電話下
さい

☎52-9497



信頼の炎を燃やして
有恩会社 **グタバ燃料**



実行しましょう。月にいちど、
「積み立ての日」

しんさんの **定期積金**

まごころかよう



五城目信用金庫



本店 ☎52 2115代・八郎潟支店 ☎75 2544代・若美支店 ☎0185 46 2315代・飯島支店 ☎45 8024代

全町盆踊り中央線で

最優秀一般に町長賞

8月21日

全町盆踊り大会（五城目町盆踊り大会）は、八月二十一日（木）、バスターミナル前から新町交差点までの中央線通りを会場に開かれます。

大会開始時間は午後七時半、終了は午後十時となっています。会場となる中央線の約三百メートル間では、交通規制が行われますので注意してください。

大会では、チーム編成の部門ごとに審査し、優秀なチーム、個人を表彰します。団体

は六人以上の編成で、一般団体、職場団体、青年団体の三部門。踊り三十点、歌十点、

衣装十点の五十点満点で採点し、順位を決定します。また、一般団体の中で最も優秀なチームに町長賞を贈ります。

現在、五城目町盆踊り大会実行委員会が中心になって開

催準備を進めています。委員は青年会、商工会青年部、公民館などの皆さんで、委員長は五城目町連合青年会の石井勝義会長。

盆踊り大会に参加を希望する方は、八月十八日までに公民館（☎52-4415）へ申し込みんでください。申し込み紙は公民館にあります。

なお、大会当日も午後七時半まで会場で参加の申し込みを受け付けます。



昨年から盆踊りの会場となっている中央線通り

馬場目川下り大会

優勝賞金5万円

第五回夏祭り馬場目川下り大会が、八月十七日（日）、

五城目町と八郎潟町両町の商工会青年部主催で開催されます。この大会は、五城目橋から

竜馬橋までの約四キロを、手作りのイカダで下るもので、イカダには河川浄化のキャンペーン標語を掲げることが条件。また、動力は人力だけで、

固定オルールの使用は認められ

ません。

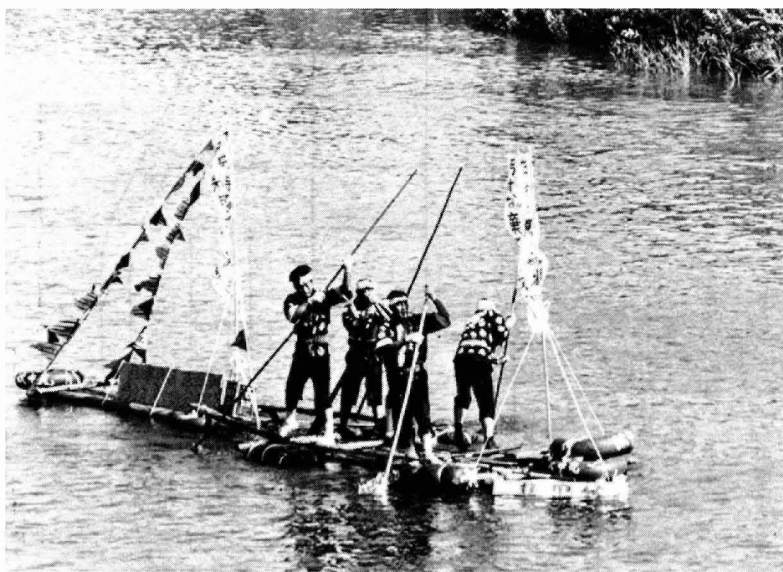
イカダに乗る人は、二人から五人まで。必ず救命胴衣を着用し、傷害保険料として一人五百円必要です。

参加したイカダは、アイデア、キャンペーン標語、タイムの三点について審査し、順位が決定されます。優勝チームには賞金五万円とトロフィー、準優勝には賞金三万円と

トロフィー、三位には賞金二万円が贈られます。このほか、四位、五位、優秀賞（二チーム）、努力賞（三チーム）、キャンペーン賞もあり、それぞれ賞品が贈られます。また、入賞できなかったチームには、参加賞として四千円相当の賞品が贈られます。

参加チームの集合時間は、午後一時半。午後二時から二時半の間に時間を区切ってスタートします。

参加の申し込みと問い合わせは、五城目町商工会（☎52-3460）へ。申し込み締め切りは八月十二日。



昨年の川下りで優勝した秋田中央交通チーム

広報に
商業広告を
掲載します

▷申し込みは
文書広報課へ

Liquor & Foods



五城目町神明前

ワインから
おトーフまで

CVS
あらかわ

T 52-3903

おかげさまで最新式オフセット印刷機導入!

Fuji-Offset-5B (四六・四裁型)

最高印刷速度 (枚/時) / 11000枚
最大印刷紙寸法 (mm) / 600×440
給紙方式 / ストリーム・フィーダー

カラー印刷から名刺まで...

湖東印刷所

五城目町古川町 ☎52-2430

国保の窓

忘れていませんか？

退職者医療への届け出

国民健康保険の被保険者で厚生年金保険や共済組合、船員保険などから年金を受給している人とその家族は、七十歳になって老人保健制度に移るまで「退職者医療制度」という新しい制度でお医者さんにかかることになっていきます。この新しい制度は、昭和五十九年十月一日から実施されています。

退職被保険者の資格は、基本的には世帯主の届け出によって確認することになっていきますので、退職被保険者のいる世帯の世帯主は至急届け出てください。

退職被保険者になる人は：

- ①国民健康保険の加入者。
- ②老人保健の適用をうけない人。
- ③厚生年金や共済組合などの被用者年金制度で老齢（退職）年金の支給を受けており、年金保険の被保険者などの期間が原則として二十年以上。または被用者年金制度に四十歳以後に十年以上加入し、通算老齢（退職）年金の支給を受けている人。

診療を受けたときの

一部負担金は：

・退職被保険者本人：医療費の二割

・扶養家族：外来は医療費の三割、入院は医療費の二割

届出のしかたは：

厚生年金や共済組合、船員保険などから年金を受けられるようになると、年金を支給する関係機関から年金証書などが送られてきます。年金証書などを受け取られましたら、十四日以内に役場の国保係へ年金証書と印かん（認印でもよい）を持参して届け出てください。

※詳細についてのお問い合わせは、役場保健衛生課国保係（☎52-2100）まで。

町の消費者モニター

猿田さんと小熊さん

県では、消費者の保護対策として、市町村に消費者モニターをおいています。

町内の消費者モニターは、猿田静子さん（岩野）と小熊桂子さん（西野）の二人です。消費生活上のトラブルや苦情がありましたら、消費者モニターに相談してください。

消費者モニターは、次のようなことを行います。

- ①地域における消費者からの苦情や相談に応じ、指導、助言を行うとともに、問題解決のため県生活センターにあつせんするなど、消費者の利益擁護に努めます。
- ②県の消費対策についての意見や地域の消費者の意見・問題を報告します。
- ③地域における消費者被害の未然防止の啓蒙に努めます。



小熊桂子さん
☎52-9248



猿田静子さん
☎52-3324

シルバーフェスティバル'秋田

お年寄りの皆さん
参加してください



- 秋田市で敬老の日（九月十五日）を中心に「シルバーフェスティバル、秋田」が開かれます。
- 【秋田国際シルバーマラソン第一回大会】
- ▽期日・場所
九月二十一日（日）雨天決行
開会式（千秋公園）午前九時半、スタート午前十時
 - ▽種目
・個人（十km、三km）
・中・高齢者の部（男五十五歳以上、女四十歳以上）
・オープン参加（年齢、性別不問）
・団体（三km）
・パラエティー五人衆の部（五人編成、年齢性別不問）
 - ▽参加資格
・健康で完走できる者
・団体チームに小学生が入る場合は親か、指導者が同伴すること
 - ▽参加料
個人千五百円、団体三千円
 - ▽締め切り
八月二十二日（金）
 - ▽（シルバーファッションショー）
九月十五日（月）十時半
 - ▽会場
秋田市旭北栄町一五
秋田県社会福祉会館十階
（九月一日オープン）
 - ▽応募要領
・参加種別 中・高年向きの手作り作品（創作品・リファーム作品など）を中心とし、種類は問いません。自由に応募してください。
・申し込み方法 所定の申し込み用紙に必要事項を記入し、カラー写真を添えて下さい。（モデルがない場合は作品を送ってください）
・締め切り 八月二十日（水）
【シルバー生活展】
九月七日（日）～十五日（月）
午前九時から午後五時まで
 - ▽会場
秋田県社会福祉会館二階
 - ▽内容
シルバー世代向けの各種機器や衣料品など業界の協力により展示
※申し込み用紙の請求、申し込み、問い合わせは、〒010秋田市山王四丁目一二（社）あすの秋田を創る生活運動協会内 シルバーフェスティバル、秋田実行委員会（☎60-2469・2470）まで。

夏のごあいさつに涼しさを添えて....



新発売
梅ゼリー、ワインゼリー、栗かの子（自家製シールカップ入）
涼味の詰め合せ.....1,000円より

お菓子のしぱ友
五城目町古川町 電話52-3238

五城目町指定水道工事店
五城目町指定浄化槽施工店
給排水衛生設備工事・電気設備工事
浄化槽設備工事・冷暖房設備工事

富士電設株式会社

本社 52-3539(代)・52-3523
秋田支店 62-2919(代)

綿の打ち直しは当店へ
ふとんの再製

▶古い布団1枚にボンネル綿を混ぜ1枚を2枚に◀

- サテンアンサンブル...1組...¥16,000~
- ザブトン...10枚...¥13,500~¥30,000
- Wアンサンブル...1組...¥22,000

＝お客様の御都合のよい時間にお伺いします＝

五城目町 沢田石わたや 沢田石 和子
内川湯ノ又 ☎54-2604

男鹿南秋大会に10分団

規律訓練で11分団2連覇

五城目町消防訓練大会は、7月20日、五城目小学校グラウンドで行われ、小型ポンプ操法で第10分団、規律訓練で第11分団が優勝しました。

第11分団は、規律訓練2年連続の優勝。また、ポンプ操法で優勝した第10分団は、8月19日、井川中学校グラウンドで開かれる男鹿南秋支部大会に出場します。

〔小型ポンプ操法〕▷優勝 第10分団 ▷準優勝 第9分団 ▷3位 第7分団

〔規律訓練〕▷優勝 第11分団 ▷準優勝 第9分団 ▷3位 第7分団



優勝した第10分団のポンプ操法

カメラレポート



手拍子の応援をうけての歌合戦

一人暮らしのお年寄りと交流会

老人ホーム森山荘で計画

老人ホーム森山荘のお年寄りたちが、7月18日、森山荘に町内の一人暮らしのお年寄りを招いて交流会を開きました。

この交流会は、森山荘が中心になって町内の老人福祉を推し進めようと、今回初めて計画されたものです。当日は、一人暮らしのお年寄り12人が森山荘を訪れ、ホームのお年寄りと懇談した後、モチツキや紅白に分かれての歌合戦を楽しみました。森山荘では、2回目の交流会として9月に運動会を行う予定です。

お知らせ

電話で法律相談

県司法書士会

秋田県司法書士会では、県民を対象とする電話での司法書士法律相談室（無料）を開設します。

▽期間 八月二日から来年三月まで

▽日時 毎週土曜日 午後一時から四時まで

▽相談内容

・不動産の相続、売買、贈与、交換、担保権などの登記に関すること

・会社、法人の登記に関すること

・裁判所へ提出する訴訟書類の作成などに関すること

▽問い合わせ先 秋田市山王六丁目二一 秋田県司法書士会 ☎24-0187

薬について学習

申し込みは保健所へ

県と社団法人・秋田県薬剤師会では、薬の特質、使い方、保管などについて、正しい知識を身につけていただくために「薬とくらしの教室」を開きます。

▽開催期間 昭和六十一年六月～六十二年二月



観光週間(8月1日～7日)

家出人相談所を開設

8月1日から警察署で

五城目警察署(☎52-4100)では、八月一日から八月三十一日まで家出人を捜す相談所を開設します。

家出人や行方不明のわからない人は年々増えており、警察では届け出を受けて調査を進めていますが、いまだ所在のわからない人もおられます。このような方々の中には、不幸にして死亡している場合も考えられます。

この相談所は全国一斉に開設され、相談所には身元のわからない人たちの写真や台帳を準備していますので、心当たりの方は気軽に利用してください。

警察官を募集

締め切り8月30日

秋田県警察では、来春採用の警察官を募集しています。

詳しいことは、五城目警察署(☎52-4100)にお問い合わせください。

▽募集締め切り 八月三十日

8月4日・5日・18日・19日

航空防除に協力を

城のある町五城目

広報ビデオの利用を

町では、本町を紹介した広報ビデオ「城のある町五城目」を、町内の皆さんに無料でお貸ししています。テープは全六巻で、VHSとベータ

両方のタイプをそろえてあります。また、ビデオデッキ（VHS）も無料でお貸しします。夏休みの町内会行事をはじめ、帰省した方に古里を紹介するときなど、いろいろな機会に利用できます。ご希望の方は、役場文書広報課（52-2100）へ申し込んでください。

五城目町航空防除協議会（伊藤 藤準 会長）では、水稲イモチ病の航空防除を次の内容で行うことにしました。

航空防除は、ヘリコプターから薬を散布して行われます。同協議会では、町内の皆さんに航空防除について、ご理解とご協力をお願いしています。

▽散布予定日

一回目 八月四日・五日
二回目 八月十八日・十九日

（天候不順のとき、または異常発生の場合は予定を変更することもあります）

▽作業時間

午前五時から午前十時ころまで

▽散布区域 町内全域

▽散布面積 三千九百五十ヘクタール

▽使用農薬

・一回目（イモチ、メイ虫、ウンカ）
ラブサイドスミチオンゾル（殺菌虫剤）
二回目（穂イモチ）
ラブサイドゾル（殺菌剤）
一ヘクタール当り一・二

リットル散布 航空防除による危害、被害防止のため、次の注意事項を守ってください。

人体に関する危害防止

① 散布中は戸締りをし戸外に出ないようにする。

② 洗たく物は戸外に出さない。戸外乾燥中のものは家の中に入れる。

③ 井戸や飲料水などには覆いをする。

④ 散布後の水路などで、洗たく物や野菜の水洗いはしない。

⑤ 野菜や果物は必ず洗剤で洗ってから食用する。

⑥ 散布中は、その区域での農作業はやめる。

家畜に関する被害防止

① 散布中は畜舎の窓を各種材料で農薬が入りこまないように閉じる。

② 散布当日は家畜をその地域内に入れることをさける。もちろん戸外につなぐとか、放し飼いななどしないようにする。

③ 農薬が、飼槽、水器などに付着した場合は水洗いする。

飲み水は天然水をさけ、水道や井戸水を利用する。

④ 牧草などの必要のあるときは、あらかじめ刈り取って収納してから利用する。散布後牧草やあぜみちの草を青刈飼料として与える場合、三週間以上おいてから与える。

魚介類について

① 小さな養魚池に対しては、ビニールなどで覆いをする。

② 散布当日はえさを与えない。

③ 養魚池の水源として川の水や農業用水を利用している場合は、散布前に十分に水を入れ量を豊かにして、農薬が飛散しても給排水できるようにする。

④ 散布当日は、農薬の混入した水が入らぬように水路を止め養魚水源に覆いをする。

⑤ 庭池などには覆いをし、水道などのきれいな水でかけ流しをする。

自動車などの塗装について

① 青空駐車はやめ、散布区域内にある車は、車庫に入れるか、シートやビニールなどで覆いをする。

② 誤って薬剤付着の場合は、ただちに水洗いをし、薬を落とすようにする。

ミツバチについて

① ミツバチを飼っている方は、散布前あらかじめ移動させる。

② 移動できない場合は、防護ネットなどで巣箱に覆いをし、巣の入口を閉ざしてしまふ。

お知らせ

自然の写真募集

コンクールを開催

県では「自然に親しむ写真コンクール」を行います。写真の募集内容は次のとおりです。

▽募集作品

・自然公園などすぐれた自然の中での特徴ある景観、野生動物、またはそれらを背景とする人間生活をとらえたもの

・作品は白黒またはカラープリントで四ツ切りサイズ

▽応募締め切り

八月三十一日（日）

▽送り先・問い合わせ先

〒0100 秋田市山王四丁目二一

秋田県生活環境部自然保護課内「自然に親しむ写真コンクール」係

☎60-1411

自然観察指導員

講習会を開催

県と（財）日本自然保護協会では秋田県自然観察指導員講習会を開催します。

▽期日 八月二十九日（金）

から八月三十一日（日）まで

▽会場 雄和町サイクリングターミナル（☎86-3766）

▽参加資格 満二十歳以上で期間中のすべての講義および野外実技を受講できる者

▽定員 六十名（必ず電話連絡をしてから申し込むこと）

▽費用 一万四千元（受講料、指導員登録料、保険料、宿

泊料）
▽申し込み締め切り
八月十三日（水）

▽申し込み・問い合わせ先
〒0100 秋田市山王四丁目二一 秋田県生活環境部自然保護課自然保護担当

☎60-1411

交通安全の作品募集

標語・作文・ポスター

県では交通安全に関する標語・作文・ポスターを募集しています。優秀作品は、十月二十七日開催予定の交通安全県民大会で表彰されます。

▽募集種目

標語、作文、ポスター

▽募集部門・応募資格

小学校低学年の部（一、二三年）、小学校高学年の部（四、五、六年）中学校の部、高校・大学・一般の部

▽募集締め切り 九月十日

その他、募集内容など詳しいことは次のところにおたずねください。

〒0100 秋田市山王四丁目二一 秋田県生活環境部交通安全対策課 ☎60-1245

大川小学校

時計台の点燈を中止

大川小学校では、時計台の照明の点燈を中止しています。これは、虫が時計台の明りで同校のプールに迷い込むのを防ぐためにとられた措置です。点燈を中止する期間は、プールを使用する七月二十一日から八月三十一日まで。

町内の話題

子供たちの手で稚魚放流

漁協の協力で実現

富津内小学校の子供たちが、六月二十七日、富津内小学校近くの富津内川に、ヤマメの稚魚五千匹を放流しました。馬場目川漁業協同組合（石井勝雄組合長）では、魚の増殖事業の一環として毎年、馬場目川や富津内川などにヤマメ、コイなどの稚魚を放流しています。「川にゴミを流さないようにしようヨの会」の伊藤次男さん（落合）は、この放流事業を河川美化運動に結びつけたいと計画。富津内地区の子供たちの手で放流させてほしいと、馬場目川漁業協同組合にお願いしたところ、



全校児童で稚魚を放流

同組合は心よく承諾。また、富津内小学校の協力もあり、子供たちによる稚魚の放流が実現しました。

期待にこたえる二連覇

大川小ナイン

第十五回南秋田郡小学校野球大会は、七月八日から十一日まで弁天球場と飯田川球場で行われ、大川小学校が二年連続三度目の優勝を果たしました。

大川小ナインは、ピッチャー大石宏和君、キャッチャー伊藤修君を軸に攻守ともにバランスのとれたチームで、前評判どおりの強さを発揮しました。また、一回戦の飯田川小戦はサヨナラ勝ち、準決勝の八郎潟小戦では逆点サヨナラと、苦しい試合をものにする勝負強いところも披露。全県大会は、八月十五日から八橋球場で行われます。大川小ナインの活躍が期待されます。

大川小学校の試合結果は次

町長に優勝を報告するナイン



のとおりです。

▽一回戦	大川小	8-7	飯田川小
▽二回戦	大川小	14-2	追分小
▽準決勝	大川小	3-2	八郎潟小
▽決勝	大川小	5-1	出戸小

世界大会の代表権獲得

五城目ゲートボールチーム

第一回世界ゲートボール選手権大会秋田県選考会は、七月十日、秋田市の山王児童公園で行われ、五城目ゲートボールチームが世界大会の代表権を獲得しました。この大会には県内から選抜された十六チームが参加し、

代表権が争われました。五城目チームは、代表決定戦で八郎潟寿山荘に十八対九で大勝利、昭和町チームとともに世界大会に出場することになりました。世界大会は八月二十六日と二十七日に札幌の円山陸上競技場で行われ、外国から三十チーム、各都道府県から二チームずつが参加する予定です。

五城目ゲートボールチームのメンバーは次のとおりです。
・監督 佐藤金治郎
・選手 工藤留松（主将）
柴田久治 笹岡利市
堀繁次 金田喜三郎
千貝兵蔵

今年も植樹帯の草取り

川端会館ボランティア

川端会館ボランティア互助会（代表・佐藤久之助さん）の皆さんが、七月八日、九日の二日間、役場庁舎敷地内の草取りを行ってくれました。

川端会館の皆さんが草取りを行った場所は、東側駐車場のバイパス沿いの植樹帯。八日は作業途中で雨が強く中止となり、翌日残りの部分を行いました。

川端会館の皆さんは、昨年この植樹帯の草取りを行っており、町では皆さんの奉仕作業に感謝しています。

真新しい土俵に大喜び

藤本さんが寄贈

このほど、五城目小学校に藤本正善さん（今町）から、土俵の俵が寄贈されました。

藤本さんは、同校のPTA副会長を務められており、子供さんは相撲部員。体育の授業や課外クラブ活動で、相撲の練習がしやすいようにと贈ったもの。

五城目小学校では、土俵の俵が破れていたので補修しなければと考えていたところでもあり、藤本さんの善意に感謝しています。また、相撲部員たちは、新しい土俵で練習ができると、大変喜んでいました。



新しい土俵で練習に励む部員



県体ウエイトリフティング

町内選手が活躍

七月六日、秋田市のスポーツ会館で行われた県体ウエイトリフティング競技において、町内関係選手が上位入賞を果たしました。

【少年】

▽56キロ級 二位 清水真悦（五高）156・0キロ

【成年】

▽60キロ級 優勝 椎名彦晴（経法大職員）235・0キロ
▽67・5キロ級 優勝 椎名千代実（千秋薬品）252・5キロ

▽75キロ級 優勝 一関武彦（五城目町役場）215・0キロ

五城目分館主催

ゲートボール大会

7月13日

▽決勝トーナメント準決勝
中川原 18-8 古川町

▽東磯ノ目町 15-8 希望ヶ丘

▽同三位決定戦

古川町 14-11 希望ヶ丘

▽同決勝

中川原 10-9 東磯ノ目町

みんなの広場

松丘保養園を慰問して(上)

結核予防婦人会会長 伊藤花美(脇村)

皆さんは、ハンセン病という病気をごぞんじですか。この病気の別名はライ病です。長い間、人々はライ病に対して偏見と差別を持ち続けてきました。しかし、そうした忌まわしい過去を切り捨て、正しい認識をしてほしいとライ菌の発見者であるアールマウエル・ハンセン博士の名にちなんで、ハンセン病という一般名が使用されております。ハンセン病はライ菌の感染により、末梢神経がおかされる病気です。皮膚がおかされる

ごく一部にすぎなく、乳幼児の時の感染以外はほとんど発病の危険性はないそうです。ライ菌の療養所で働いている職員でハンセン病になった人はいないそうです。また、ライ病は遺伝する病気ではありません。発病した患者すべてが菌を出しているわけではなく、病状の軽い患者と接触しても感染せず、早期発見と適切な治療によって結核と同じく治る病気です。しかし、特効薬プロミンのできる以前に発病し、病状が進行した人はプロミンを使用し菌がなくなり治ったものの顔の変形、脱毛、失明、手足のマヒなど重い障害を持つて何十年も療養をつづけて

いる気の毒な方がたくさんおられます。療養所にいる人々は明治、大正生まれの人がほとんどで、昭和生まれの人は極めて少なく、在園者は年々高齢化しています。後遺症が軽くても高齢者の社会復帰はなく、過去の偏見の中で家族を失い苦悩を共にした友人達だけに支えられた生活をしているとのことです。私は、五城目保健所管内結核予防婦人会幹部と町村衛生担当者の合同で毎年行われております青森県ライ療養所松丘保養園に入園中の県出身者の慰問研修に、五十四年から昨年まで五回参加する機会を得ました。



伝言板

社交ダンス会員募集

五城目町社交ダンス愛好会(伊藤富司会長)の会員を募集しています。

五城目地区盆踊り

- ▽例会 毎月第一、第三水曜日午後七時～午後九時、町民センター四階で
- ▽月会費 五百円
- ▽問い合わせ先 小森博行 ☎52-22210 高津智 ☎52-2262
- ▽五城目青年会では、五城目地区(旧町内)盆踊り大会を開きます。後援は公民館五城目分館。
- ▽日時 八月十四日(木)午後七時半～午後十時
- ▽場所 下町通り
- ▽種目 町内団体、一般団体、

ジャンボジュニア世界大会

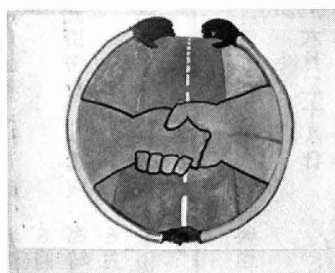
- ▽日時 八月十日午前十時～午後三時(雨天決行)
- ▽場所 西仙北町刈和野晩橋下・雄物川の川原
- ▽申し込み・問い合わせ先 秋田カエル村事務局 西仙北町刈和野25 ☎0187-75-2262
- ▽個人
- ▽チーム編成 団体は五人以上
- ▽連絡先 猿田仁(築地町 ☎52-2661) 小林孝至(仲町 ☎52-2248)

手話を覚えませんか

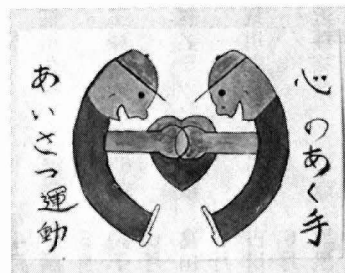
- 五城目手話研究会「FOX」では、難聴者、ろうあ者とのコミュニケーションを豊かにするため手話講習会を開催します。
- ▽期間 九月二日から三十日まで(祭日を除く火曜日と木曜日の計八回)
- ▽時間 午後六時半～八時
- ▽場所 五城目町民センター一二階
- ▽受講料 テキスト代三百円
- ▽申し込み・問い合わせ先 役場文書広報課・猿田まで ☎52-22100

あいさつ運動シンボルマーク

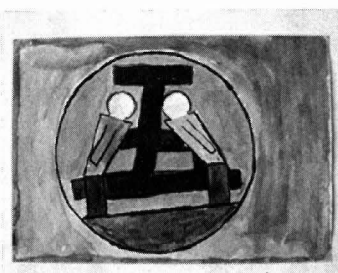
あいさつ運動のシンボルマークの入選者とその作品は次のとおりです。(敬称略)



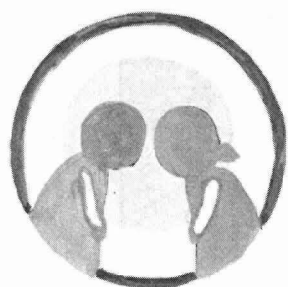
五城目小五年 加賀谷信明



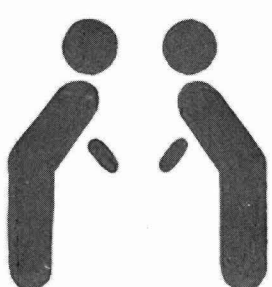
五城目小五年 小浜康幸



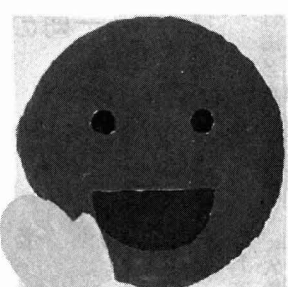
五城目小六年 小野真



五城目一中二年 八柳真紀子



五城目一中三年 石井麻宮子



五城目一中三年 斉藤真樹子

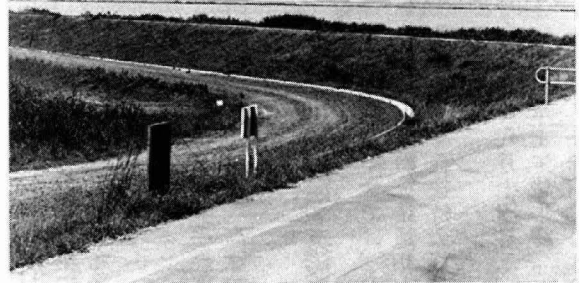


五城目一中三年 佐々木丈

大河兼任のなぞ

⑨

橋水軍



馬場目川河口付近

小野 一二

清原軍の二陣橋貞頼と四陣橋頼貞は、名前の文字が逆になっているという兄弟である。二人の通称の「志万」と「新方」から、橋氏が男鹿半島と八郎潟をへだてた湖東部地方を支配していたことがわかってくる。

江戸時代の秋田藩地図をみると、八郎潟はすべて「方」「大方」などと記されている。八郎潟としているのは一つもない。干拓されるまで、地元では「潟」で通っていた。

男鹿島と本土の間の船越水道も、幅広く複雑な水路で日本海に通じていた。

兄の方がおさえていたから、橋氏の本貫の地は男鹿島であろう。このあと鎌倉幕府がこの地域の地頭に橋公業を任じるが、地頭橋氏と志万橋氏とどんな関係があったのだろうか。

いづれにしろ志万太郎は、脇本に本拠をかまえていたであろうし、北浦にも城館をかまえていたと思われる。男鹿島領主として海上交通をおさえるのは当然であった。

新方大河氏との連絡には、八郎潟を往復しなければならぬから、志万氏も新方氏も水軍勢力でもあった。

湖東部水上交通の拠点として、大河（馬場目川）河口港があり、その港をおさえることによって大河氏は湖上交通を支配していたと思われる。

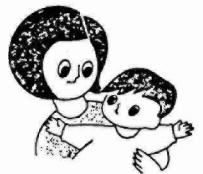
井川町今戸も古い土地で、湖岸近い自然堤防上に位置した港である。戸は水戸（港）のことで、今戸＝新しい港に対して古戸＝古い港もあったと思われる。

古戸は馬場目川河口港か、井川河口港ではないだろうか。いづれにしろ大河（石崎遺跡）の海への出入口の機能をはたしていた。

橋氏を名乗り、所領の名を冠して新方や大河を称していた大河氏は橋水軍の一翼をになう水軍でもあった。

お誕生

おめでとう
ございます



(敬称略)

小林いくみ	長女	5月24日
勇夫・すな子	下山内	
成田優菜	二女	5月25日
欽也・睦子	新里町	
草皆憲幸	二男	5月26日
憲一・幸子	帝釈寺	
斎藤裕子	長女	5月28日
勝美・陽子	町村	
猿田素子	長女	5月28日
稔・文子	上樋口下	
栗山和子	長女	5月29日
幹・順子	古川町	
佐藤竜市	長男	6月2日
市夫・ひろみ	谷地中	
斉藤智絵子	三女	6月14日
正明・和子	館越	
佐藤駿太	長男	6月14日

おくやみ

申し上げます
(敬称略)

輝夫・斉子	谷地中	6月21日
金澤充朗	長男	6月21日
弘幸・和子	一番町	
伊藤まつ	73歳	町村
内藤イト	89歳	合地
笹川久一	84歳	下樋口
工藤健蔵	63歳	高千
椎名テツノ	86歳	富田
荒川卯之助	71歳	古川町
近藤裕奈	0歳	新里町
近藤詠美	0歳	新里町
武田由蔵	73歳	高崎
渡部恭吉	88歳	下山内
伊藤スワ	73歳	恋地
竹田タカ	71歳	紀久栄町
沢田石フキ子	50歳	湯ノ又三区
浅野力子	83歳	大川三区
塚本ユエ	89歳	畑町

町の人口と世帯

7月1日現在

人口	15,431人	(-5)
(男)	7,356人	(0)
(女)	8,075人	(-5)
世帯	3,936世帯	(+3)

※ ()内は前月との比較



善意銀行
預託者

(敬称略)

・六月二十日
三千三百五十八円
下町商店会
(六月十四日のチャリティー
ジャンケン大会における
収益金を寄付したもの)
・六月二十五日
二万円 合地 内藤芳太郎

7月20日～8月19日

夏の交通安全県民総ぐるみ運動

飲酒運転追放県民運動強調期間 7月20日～8月19日
シートベルト着用推進運動強調期間 8月1日～9月20日

(亡母イト様の香典返しとして)
・六月二十八日
シーツ二十八枚、掛け布団
カバー五枚
(亡妻スワ様の香典返しとして)
・六月三十日
矢場崎 伊藤ムチ子
三万円 恋地 伊藤亀太郎